

2011 年度プロセス設計発表会スケジュール

2011 年 7 月 8 日 (金)

京都大学桂キャンパス 9:20-17:10 A1-001 電気系大講義室

時間	発表者	タイトル
*		
9:20-9:40	3 岩井豊彦, 守本玲	イソブタンの空気酸化によるメタクリル酸の製造
9:40-10:00	6 織田真由美, 窪田圭剛, 長葎基生	メタクリル酸メチルの製造プロセス
10:00-10:20	6 藤野将伏, 高木翔太	エステル交換反応による炭酸ジメチル製造プロセス
10:20-10:40	9 久保恒太, 水谷慈	持続可能資源によるアンモニア合成
10:40-11:00	2 稲田洪太郎, 岩崎祥大, 大崎修司	Production of Isopropyl palmitate (IPP)
11:00-11:20	3 朝日優介, 村上尚吾	酵素反応による 2-エチルヘキシルパルミテートの連続製造プロセス
11:20-11:40	7 金城南吾, 玉田真也, 平田彩香	Production of 2-ethylhexyl palmitate (2-EHP)
* (昼食 11:40 - 13:00)		
*		
13:00-13:20	1 児山直人, 桜井美幸	C6-C9 留分からのパラキシレンを主とした芳香族の生産
13:20-13:40	7 太田雄也, 坂準弥, 長川侑平	C6-C9 留分からのパラキシレンを主とした芳香族の生産
13:40-14:00	8 澤西伯幸, 友利洋輝, 鬼頭慎太郎	C6-C9 留分からのパラキシレンを主とした芳香族の生産
14:00-14:20	1 高瀬和大, 畑中大輝	エチレン製造プロセス
14:20-14:40	5 高島健人, 今井嵩浩	エチレンの水和によるエタノール合成プロセス
* (休憩 14:40 - 15:00)		
*		
15:00-15:20	4 永友貴之, 児玉剛武	トルエンの脱アルキル化プロセスによるベンゼンの製造
15:20-15:40	5 奥田賢史郎, 岸本達矢	ベンゼンのアルキル化によるエチルベンゼンの生成
15:40-16:00	2 平塚龍将, 渡部純士	ベンゼンを原料としたシクロヘキサノン製造プロセス
16:00-16:20	8 大澤頭我, 片山淳平, 大村一樹	ベンゼンからニトロベンゼン・アニリンを生成するプロセス
16:20-16:40	4 金子創, 松岡悟	ゼオライト触媒を用いたクメン製造プロセス
*		
16:40-17:10	鈴木先生 (東洋エンジニアリング) による講評	

* 発表時間 **14分**, 質疑応答 **5分**, 機器切替 **1分**.

* 液晶プロジェクターを使用し, スクリーンは1つだけとする.

* 各グループでパソコンを用意すること. 事前に動作確認をしておくこと.

* 他のグループの発表も必ず聞くこと. 発表会において出欠を確認します.

* レポートは回覧・製本するので, 必ずページ番号を入れること.

* レポートの表紙にはタイトルと氏名の他に, キーワードを日本語と英語でそれぞれ5個ずつ書くこと.

* レポートは表紙を貼付した封筒(角2サイズ・マチなし)に入れて, チェックリストと共に, **7月15日(金) 正午**までに PSE研スタッフ室 (A4-122) に提出すること.